



高品位解像度

高品位解像度キーを追加することにより、第2世代のコンテンツサーバハードウェアで追加機能が利用可能です。高品位解像度オプションには、次の追加機能があります。

より高いコール速度およびビデオ解像度

- 4 Mbps までの最大コール速度
- 720p30 までの最大ライブストリーミング解像度
- 720p60 または 1080p30 までの最大オンデマンド Web ストリーミングおよびダウンロード解像度（メインビデオおよびプレゼンテーションストリーム用）
- 720p30 までのエンドポイントからの最大オンデマンド再生解像度（メインビデオおよびプレゼンテーションストリーム用）

H.264 で記録されたプレゼンテーションストリーム

高品位解像度コンテンツサーバ上のプレゼンテーションストリームは、H.264 ビデオコーデックで記録できます。これは、各レコーディングに対して最大解像度設定まで、エンドポイント（プレゼンテーションストリームを取得中）がエンコード可能な最大解像度でプレゼンテーションストリームが記録されることを意味します。

エンドポイントからのレコーディングの閲覧

5.0 で行われたコンテンツサーバのレコーディングは、エンドポイントからレコーディングの再生 H.323 ID または E.164 エイリアスをダイヤルすることにより、エンドポイントで表示できます。レコーディングの再生アドレスが、[レコーディングの編集 (Edit recording)] ページに表示され、コール終了時に電子メールでコンテンツサーバから送信されます。

高品位解像度コンテンツサーバ上で再生できるようにするには、[管理 (Management)] > [構成 (Configuration)] > [サイト設定 (Site settings)] で、サイトマネージャが再生 H.323 または E.164 ゲートウェイプレフィクスあるいはその両方を必ず最初に入力する必要があります。

個人用レコーディングエイリアスで作成された新しいレコーディングを自動的に再生できるようにするには、個人用レコーディングエイリアスを編集して [終了したレコーディングをエンドポイントで再生用に利用可能にする (Make finished recording available for playing on endpoints)] を選択します。

代わりに、エンドポイントから既存のレコーディングを再生するには、[レコーディングの編集 (Edit recording)] ページの [エンドポイントでレコーディングを再生 (Play recording on endpoint)] セクションで [レコーディングをエンドポイントで再生用に利用可能にする (Make recording available for playing on endpoints)] を選択して保存します。レコーディングの再生アドレスが、選択したオプションの下に表示されます。

プレゼンテーションをサポートするエンドポイントでレコーディングを再生する場合は、レイアウト間の切り替えができます。DTMF キーを押すことにより、再生を一時停止して再開できます。

エンドポイントからの再生は、コンテンツ サーバごとに最大 2 コールで、H.323 およびインターワーキング コールにのみ利用できます。

E20 (TE4.0) からのコンテンツ サーバのレコーディング再生時に利用可能な追加オプション

コンテンツ サーバのレコーディングを E20 から再生する場合、再生を一時停止するためのインコール オプションとして [一時停止 (Pause)] ソフト ボタンがあります。一時停止モードでは、レコーディング開始からの経過時間のタイムラインと、合計時間が表示されます。

レコーディングの表示を続行するには、[再開 (Resume)] ソフト ボタンを押します。

終了したら、再生を停止するためにコール切断ボタンを押します。

E20 (TE4.0) からのレコーディングのレビュー

E20 からコンテンツ サーバでレコーディングを行っている場合、E20 インターフェイスのソフト ボタンにはインコール オプションとして、レコーディングを停止する [停止 (Stop)]、次に記録した内容をレビューする [レビュー (Review)]、また記録した最後のテイクを削除して新しいレコーディングを開始する [やり直し (Redo)] があります。必要な数のテイクを記録できますが、保存されるのは最後のテイクのみです。

終了したら、[保存して終了 (Save and End)] ソフト ボタンを押すか、コール切断ボタンを押して、コールを終了します。これで行った最後のレコーディングが保存されます。

レコーディング レビュー オプションは、ライブ ストリーミング出力のないレコーディング エイリアスに対するコールで利用可能です。ライブ ストリーミング出力のあるコールでは、[保存して終了 (Save and End)] オプションのみが表示されます。

レコーディングのレビューは、コンテンツ サーバごとに 5 コールまで利用可能です。